

令和5年度

佐倉市立公民館のまとめ

佐 倉 市 立 公 民 館

目 次

1. 佐倉市の公民館	1
2. 令和5年度 教育目標	2
3. 公民館運営審議会	8

中央公民館

佐倉地区の概要	1
1. 公民館運営計画	2
2. 公民館利用状況	3
事業報告	4
1. 家庭教育事業	6
家族で一緒に土いじり「陶芸にチャレンジ！」	6
親子でアート「窓ガラスお絵かきワークショップ」	6
親子でアート「床アートワークショップ」	7
2. 青少年教育事業	8
夏休み子どもゼミナール	8
四季の草木染めワークショップ	8
佐倉市・女子美術大学連携事業「日本画ワークショップ」	9
みんなでワクワク書道パフォーマンス 佐倉東高等学校連携事業	10
令和5年度 小学生夏休みなんでもチャレンジ実績報告	10
3. 成人教育事業	13
成人教育講座「生活を楽しむ 竹細工の魅力」	13
4. 高齢者教育事業	13
四年制高齢者大学校「佐倉市民カレッジ」	14
5. 団体育成事業	40
佐倉地区子ども会育成会連絡協議会	40
6. 広報事業	40
ホームページ	40
SNS	40
ユーチューブチャンネル「佐倉市生涯学習チャンネル」	41
7. 視聴覚教材ライブラリー事業	42
視聴覚機器貸出	42

和田公民館

和田地区の概要	1
1. 公民館運営計画	2
2. 公民館利用状況	3
事業報告	4
1. 家庭教育事業	6
子育て教室	6
家庭教育講座	6
2. 青少年教育事業	7
和田剣道教室	7
軽スポーツ大会	7
夏休み子どもゼミナール	7
子ども芸術鑑賞会	8
佐倉っ子塾 料理教室	8
佐倉っ子塾 伝統文化体験教室	8
3. 成人教育事業	10

佐倉学講座 和田地域学	1 0
和田市民大学手芸教室	1 0
和田市民大学和田工芸講座	1 1
こんにやく作り講座	1 1
和田地区防災講習会	1 1
合同研修会	1 2
4. 団体育成事業	1 3
①和田地区青少年育成住民会議	1 3
②和田小学校PTA民俗資料収集委員会	1 3
③和田はたおり保存会	1 3
5. 広報・展示事業	1 4
公民館だより	1 4
歴史民俗資料室展示	1 4
6. 図書事業	1 4
図書貸し出し	1 4

弥富公民館

弥富地区の概要	1
1. 公民館運営計画	2
2. 公民館利用状況	3
事業報告	4
1. 家庭教育事業	6
やとみ家庭教育講座	6
くらしの講座「みそづくり」	6
2. 青少年教育事業	7
佐倉っ子塾 弥富剣道教室	7
星空観察会	7
なんでも体験弥富塾	7
3. 成人教育事業	9
グラウンドゴルフ大会	9
地域防災講座	9
くらしの講座「布ぞうりづくり」	9
千葉県文書館出前講座 歴史講座	
「近世城下町の祭礼 ～江戸天下祭と佐倉城下麻賀多明神祭礼を素材に～」	9
ちばアカデミア講座@弥富公民館	1 0
佐倉市包括連携協定事業 明治安田生命「MY定期講座」	
「睡眠」と「健康」の知恵袋講座	1 0
佐倉学入門講座 歴史講座	
「遺跡発掘者が語る弥富地区の歴史 古墳時代～平安時代編」	1 1
佐倉学入門講座「弥富自然散策観察会」	1 1
佐倉学体験講座「クラフトバンドで塩古ざるづくり」	1 2
佐倉学体験講座「竹炭づくり体験」	1 2
4. 団体育成事業	1 3
ふるさと弥富を愛する会	1 3
弥富地区青少年健全育成住民会議	1 3
5. 広報活動事業	1 3
公民館だより	1 3
6. 図書事業	1 3

図書貸し出し	1 3
--------	-----

根郷公民館

根郷地区の概要	1
1. 公民館運営計画	2
2. 公民館利用状況	3
事業報告	4
1. 家庭教育事業	6
みんなと遊ぼう ぽっぽちゃんくらぶ	6
こども工房 家族と楽しむ寄せ植え体験講座	7
2. 青少年教育事業	9
防災デイキャンプ	9
夏休み子ども体験講座 絵画教室	9
夏休み子ども体験講座 読書感想文教室	
～今年の夏は、読書感想文から始めよう～	1 0
夏休み子ども体験講座 勾玉づくりに挑戦！	1 1
3. 成人教育事業	1 2
根郷寿大学	1 2
シニアのための健康づくり講座	1 3
シニア向け初めてのスマートフォン教室	1 4
園芸教室「目で見て食べて楽しめるローゼル」	1 4
珈琲学入門講座 ～おいしさの方程式～	1 5
明治安田生命連携事業『仕事や家庭に役立つ「整理収納」講座』	1 6
千葉県文書館出前講座	
『近世城下町の祭礼～江戸天下祭りと佐倉城下麻賀多明神祭礼を素材に～』	1 6
東洋大学生涯学習支援プログラム『記憶と忘却のメカニズム』	1 7
おとなのための寄せ植え体験講座	1 8
佐倉学入門講座 中世佐倉の道の歴史	1 8
佐倉学入門講座 カメラで覗いた印旛沼	1 9
佐倉学入門講座 根郷ふるさと探訪	2 0
佐倉学体験講座 こんにゃく作り講座	2 1
4. 団体育成事業	2 3
根郷地区社会教育関係団体への支援	2 3
根郷地区青少年育成住民会議	2 3
花の応援団	2 3
定期利用者懇談会	2 3
調理室利用者懇談会	2 3
5. 広報事業	2 4
根郷公民館だより	2 4
6. 図書事業	2 4
図書の貸出・返却	2 4

志津公民館

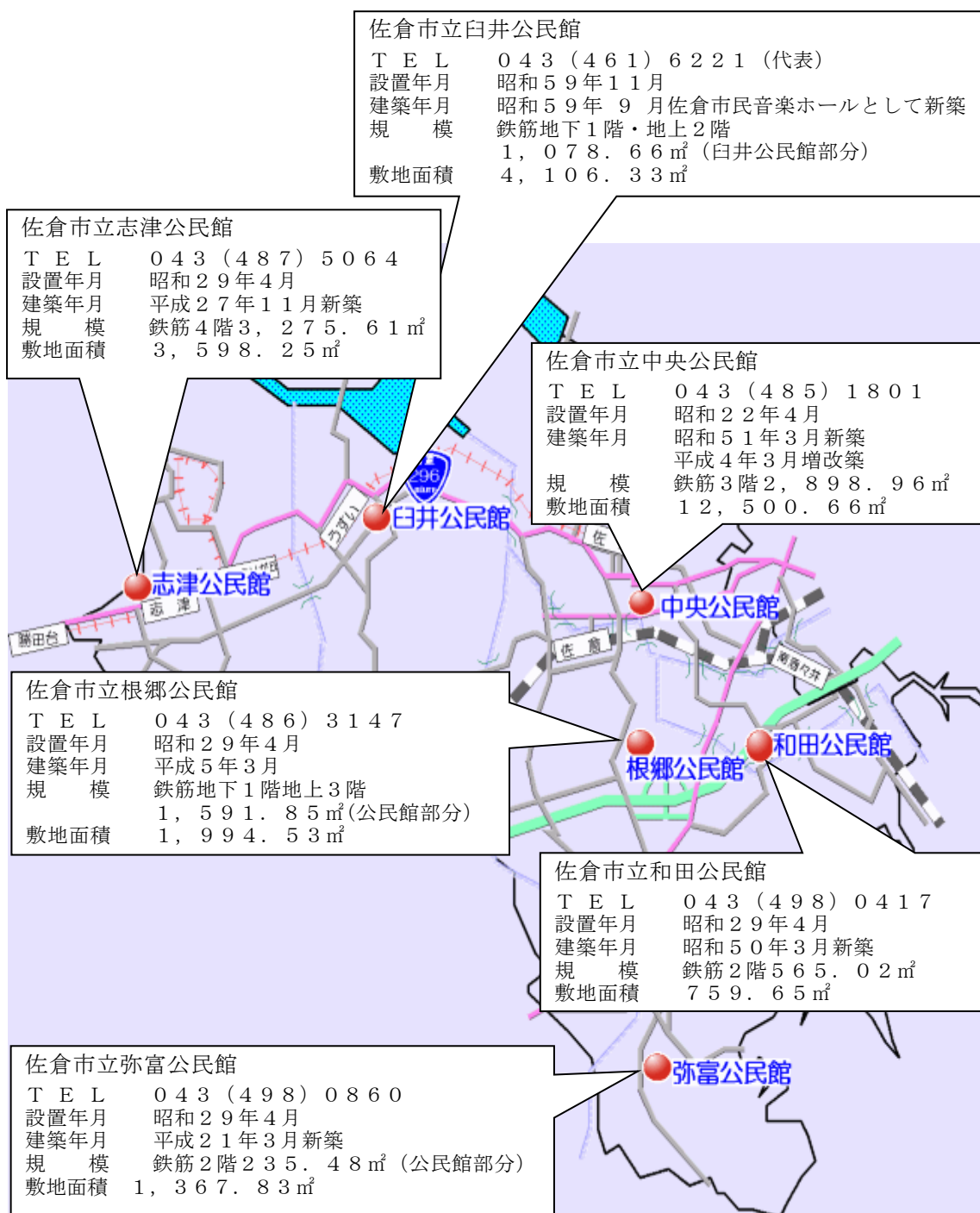
志津地区の概要	1
1. 公民館運営計画	2
2. 公民館利用状況	3
事業報告	4
1. 家庭教育事業	6

子育て世代の整理収納の悩みについて学びの講座	6
2. 青少年教育事業	7
佐倉っ子塾 志津子ども教室	7
3. 成人教育事業	8
しづ市民大学（第34期）	8
佐倉学講演会「志津をもっと知ろう」	12
佐倉学入門講座「井野長割遺跡を学ぶ」	13
佐倉学入門講座 佐倉道を歩く	13
佐倉学講座 志津探訪～秋の野草観察～	14
夏草、秋草の絵を描こう	14
4. 団体育成事業	15
サークル運営研修会	15
調理室利用サークル懇談会	15
志津地区社会教育関係団体への援助	16
公民館園芸ボランティアへの支援	16
5. 広報・展示事業	17
志津公民館だより「しづ」の発行	17

臼井公民館

臼井・千代田地区の概要	1
1. 公民館運営計画	2
2. 公民館利用状況	3
事業報告	4
1. 家庭教育事業	6
みんなで子育て！ 赤ちゃんひろば	6
ストリートオルガンコンサート	6
2. 青少年教育事業	8
水辺観察会 「こども水辺探検隊」	8
バックステージ・ツアー	8
星空観測教室	8
小6 科学実験室	9
3. 成人教育事業	10
佐倉学入門講座「臼井の話ー小さな歴史を拾い集めるー」	10
ちょっといいとこ見て歩き	10
4. コミュニティ事業	11
コミュニティカレッジさくら	11
地域学びあい講座	12
5. 団体育成事業	14
地域団体への支援	14
6. 広報・展示事業	15
臼井公民館だより	15
まちづくり資料室の展示	15
サークル展示活動支援	15
7. 図書事業	18

1. 佐倉市の公民館



令和5年度 教育目標

〔基本理念〕（第3次佐倉教育ビジョンより）

わたしが輝き、地域が輝き、未来が輝く、“佐倉のひとづくり”

〔めざすべき佐倉市民像〕（第3次佐倉教育ビジョンより）

- （1）思いやりのある豊かな心を持ち、自然や文化を大切にする人
- （2）よく学び、自ら考え、進んで行動する人
- （3）佐倉への愛着と国際的な視野を持って社会に関わる人

〔基本方針〕（第3次佐倉教育ビジョンより）

- 〔1〕子どもの「輝く」力の向上をめざす【学校教育】
- 〔2〕子どもが「輝く」ための教育環境の整備・充実をめざす【教育環境】
- 〔3〕市民や地域の「輝く」力の向上をめざす【生涯学習】
- 〔4〕佐倉の「輝く」力の向上をめざす【文化・芸術】

〔令和4年度施策の主な成果〕

令和4年度は、『第3次佐倉教育ビジョン前期推進計画（令和2年度～令和5年度）』の3年目として、新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しつつ令和5年度末の達成目標に向けて佐倉の教育の充実に努めました。

施策の主な成果について、『第3次佐倉教育ビジョン前期推進計画』の重点事業から特色のあるもの、新たに取り組んだ事項など主なものを以下に表記します。

なお、施策事業の実績・成果及び評価については、「教育委員会の事務執行にかかる点検評価報告書」を作成し公表いたします。

- （1）確かな学力の向上のため、佐倉市独自の学習状況調査を実施し、教育センター報告会、教育センターだよりで調査結果の周知・啓発を行いました。また、過去3年間の経年変化データや調査分析結果を全小中学校へ提供し活用することで、指導方法の改善に取り組みしました。
- （2）児童生徒一人につき一台のタブレット端末の導入により、授業では視覚に訴えた教材の提示が可能になり、児童生徒の理解が深まりました。また、発表や話し合い活動では、端末を使って効果的な説明や発表を行うことができるようになり、思考力・表現力の伸長につながりました。休校時や欠席している児童生徒に対して授業を配信することにより、希望するすべての児童生徒が等しく授業を受けることができるようになりました。
- （3）佐倉学道徳教材検討委員会を開催し、検討委員が授業実践をもとに佐倉学道徳副読本の内容について検討を行うなど、より良い教材となるよう、副読本の改訂作業を進め、佐倉学道徳副読本の試作版を発行しました。
- （4）「佐倉学」の推進における取組として、各小学校6学年児童に改訂版佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」を配付するとともに、次年度に向けて佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」の改訂・配付準備を進めました。また、研究モデル

校である内郷小学校と西志津中学校において「佐倉学を通した社会参画意識を高める学習の工夫」についての研修を進めました。また、令和4年度「佐倉学検定」を実施し、小中学生約2,200名が受検しました。

- (5) 佐倉市文化祭小中体育大会を実施し、新体力テストでは体力優良の児童に体力優良証を交付するなど、体力向上の推進を図りました。また、児童生徒が参加する小中学校体育連盟主催・教育委員会共催の各種競技大会への参加に伴う経費の一部を補助しました。
- (6) 学校給食について、新型コロナウイルス感染予防のため、衛生面に配慮した給食を実施するとともに、全小中学校で「城下町佐倉・江戸ぐるめ献立」、「クララホイットニー献立」、「佐倉うまいもの自慢献立」など特色ある給食を実施しました。また、食に関する指導の全体計画の作成が完了しました。
- (7) 学校の教育環境の向上を図るため、令和2年度から計画的に進めている老朽化したトイレの改修工事について、令和4年度は下志津小学校、弥富小学校、青菅小学校、上志津小学校、王子台小学校、井野小学校において実施しました。
- (8) 衛生的で機能的な給食施設・設備を維持するため、耐用年数を超えた給食備品等の購入や給食施設等の修繕等を行いました。
- (9) 少人数によるきめ細やかな指導を行うため、小規模特認校である弥富小学校及び和田小学校に学校支援補助教員を1名ずつ配置しました。また、児童数増加に向けての取組として、ポスターの作製・配付・掲示、小規模特認校公開授業等を実施しました。
- (10) 教育支援委員会を開催し、適正な就学及び、必要な支援について、調査審議を行いました。また、特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒が在籍する幼稚園・小中学校に特別支援教育支援員を配置し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた学習及び学校（園）生活における支援の充実に努めました。
- (11) アイアイプロジェクト活動を推進し、地域の方々と連携して児童生徒の登下校時の安全確保に努めるとともに、学校と地域の交流を図りました。また、警備業者委託による登下校時の巡回パトロールや教育委員会事務局職員による青色回転灯装備車を用いた巡回パトロールを実施しました。さらに、令和3年度に行われた小学校の通学路緊急一斉点検の結果を受け、78箇所の中の対策が済んだ箇所をホームページで更新し、児童生徒の登下校時の安全確保に努めました。
- (12) 学校運営委員会や下部組織である環境整備委員会、学校安全部会、学校開放部会の開催など、保護者や地域住民が学校運営に参画し、地域と学校が共通の目的を持ち、一体となって、よりよい教育の実現に向けて取り組むことができました。
- (13) 生徒指導担当者会議における研修、いじめの月例調査の実施、学校支援アドバイザーの派遣等により、教職員のいじめ問題に対する意識が変わり、迅速かつ組織的に対応することができました。また、いじめ事案に対しては、指導主事と学校が緊密に連携を取り、迅速ないじめの解消につながりました。
- (14) 児童生徒や保護者の様々な課題に対応するため、面接・電話・訪問相談を行い、学校との連携を図りながら指導・支援を行いました。さらに学校教育相談員による適応指導教室の運営を通して、不登校傾向の児童生徒の居場所を確保し、学校と連携して社会的自立に向けた指導・支援を行いました。また、心の

教育相談員を小学校に配置するとともに、スクールカウンセラーや各関係機関等と連携し、児童生徒や保護者、教職員の相談に対応しました。

- (15) 市立幼稚園、小学校及び中学校に在籍している園児、児童及び生徒の全世帯を対象として、令和5年1月～3月分の給食費を全額補助することで、保護者の負担軽減を図りました。
- (16) 市民の教育への興味や参加意識の向上を図るため、11月16日の「佐倉市教育の日」や関連行事について、ホームページ、広報紙、チラシ、フェイスブック、ツイッター等で周知を行うとともに、佐倉の特色を生かした事業を実施しました。
- (17) 地域で活動する人材の育成を図るため市民カレッジを開講しました。令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、授業は午前又は午後のみとし、コロナ禍を考慮して、自宅でも学習できるよう、授業の様子を録画した動画を佐倉市民カレッジのホームページにて、生徒向けに期間限定で公開しました。また、文化祭は、一部の催しの変更等の感染対策を講じた上で3年ぶりに対面開催をしました。
- (18) 地域づくりに寄与する人材の育成を図るため2年制のコミュニティカレッジさくらを開講しました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講義を午前又は午後の半日とするなど感染対策を講じつつ、居住する地域に目を向け、地域課題に対して関心を高め、地域課題解決の手立てを学ぶ講座を開催しました。
- (19) 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、家庭教育学級、学童期子育て学習講演会、子育て理解講座について各校の実情に応じて実施方法を調整して行いました。学童期子育て学習講演会では、講演会をYouTube配信し、講演会を開催できなかった学校にも周知を図りました。また、子育て理解講座については、講座のDVDを作成し、講師派遣を希望しない学校でも校内で実施できるようにしました。
- (20) 開館前の「夢咲くら館」を佐倉の秋まつり開催時に施設の一部を一般開放したほか、新型コロナウイルスのワクチン接種会場として使用するなど、地域の拠点として活用を図りながら開館準備を進め、令和5年3月4日に「夢咲くら館」の開館を迎えました。
- (21) 図書館にて平和に関する展示を8月に行いました。
- (22) 読書に親しむ機会を充実させるため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで、人形劇おはなしきゃらばん、大人のためのお話会、教養講座「源頼朝と房総の武士たち」と関連図書の展示を行いました。
- (23) 国指定史跡である井野長割遺跡の適切な維持管理を行うとともに、学校や公民館等への講師派遣や普及活動を実施しました。
- (24) 武家屋敷、旧堀田邸、佐倉順天堂記念館について、市内外の小学校等の校外学習の積極的な誘致を行いました。また、武家屋敷と旧堀田邸のVR映像を公開しました。
- (25) 文化情報誌『風媒花』第35号を発行し、芸術文化の普及促進に努めました。
- (26) 市立美術館で企画展「イラストレーター安西水丸展」、「没後35年清原啓子銅

板画展」を、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで開催しました。

- (27) 市立美術館の教育普及プロジェクトとして、対話による美術鑑賞ミテ・ハナソウを、コロナ対策を取りつつオンラインと展示室内の対面プログラムのどちらでも実施しました。また、市内の小学校と連携して出前授業や美術館訪問を実施しました。そのほか、千葉市にある神田外語大学で海外からの留学生を対象とした対話型鑑賞プログラムを実施。美術館訪問とセットで授業を行うことで、美術館への来館と展示室内プログラムの実施へとつなげました。

〔令和５年度施策の特徴及び重点項目〕

施策の主な特徴として、「①ＩＣＴを活用した学習活動の実施など、より充実した学校教育の推進」、「②登下校時における児童生徒の安全により配慮した見守り活動や学校施設の改修など、安全・安心・良好な学習環境の整備」、「③公民館・図書館等における生涯学習の振興」、「④佐倉図書館跡地駐車場整備など生涯学習環境の整備」、「⑤歴史文化資産や佐倉の魅力を生かした文化振興」の５点が挙げられます。

この５点を含め、『第３次佐倉教育ビジョン前期推進計画』及び以下の重点項目に基づき、各事業の進捗状況を把握し、着実かつ効果的に成果を上げられるよう、各施策を推進します。

（１）学力向上・学習内容の充実に取り組みます

- ① ＩＣＴを活用した情報教育を推進し、児童生徒の学習意欲の向上や「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を進め、学習活動の一層の充実を図ります。
- ②【新規】ＩＣＴを活用した授業実践をデータベース化し、「いつでも・どこでも・だれでも」触れることができる環境を整え、ＩＣＴを活用した効果的な授業をイメージできる工夫をします。

（２）豊かな人間性を育む教育に取り組みます

- ①佐倉学道徳副読本及び佐倉学道徳教材の活用状況を調査するとともに、令和４年度に作成した佐倉学道徳副読本の試作版の内容について、佐倉学道徳教材検討委員会において更なる検討を進めます。
- ②佐倉学道徳副読本を小中学校で活用することにより、児童生徒の郷土を愛する心を育てます。
- ③佐倉市文化祭小中体育大会、体力優良証交付などを行うことにより、児童生徒の体力の向上と健康の保持増進を図ります。
- ④学校給食への地場産物の使用などを通じて児童生徒への食育を推進します。

（３）良好な学習環境を整備します

- ①【継続】老朽化したトイレの全面改修を進めることで、学習環境の向上を図ります。
- ②小中学校施設の安全対策と老朽化対策に取り組み、施設の維持管理に努めます。
- ③老朽化した給食施設・設備の補修工事を実施し、安全・安心な環境の下で円滑な学校給食運営を図ります。
- ④小規模特認校として指定された弥富小学校及び和田小学校に学校支援補助教員を１名ずつ配置し、少人数によるきめ細かな指導を行います。
- ⑤【拡充】特別な支援を必要とする幼児児童生徒のいる幼小中学校に特別支援教育支援員を配置するほか、医療的ケアの必要な児童が在籍する学校に看護師を配置することで、一人ひとりの教育的ニーズに応じた学習や生活支援の充実に努めます。

（４）地域に開かれた学校運営を行います

- ①教育懇話会の開催を通して、市民と共に佐倉の教育について考え、今後の教育施策に生かすことで地域に信頼される学校づくりを目指します。
- ②地域との連携を深め児童生徒の登下校時の安全確保に努めます。
- ③学校運営委員会等の学校・家庭・地域の連携を行う取組を推進します。
- ④【新規】「地域の子供たちは地域で育てる。」という意識の下、部活動の在り方について調査研究を進めます。

（５）安心して学校に通える環境を提供します

- ①「佐倉市いじめ防止基本方針」に基づき、「佐倉市いじめ対策調査会」、「佐倉市いじめ問題対策連絡協議会」、「佐倉市いじめ防止子供サミット」を開催するとともに、学校支援アドバイザーを巡回派遣するなど、いじめ防止のための対策を推進します。
- ②児童生徒や保護者の様々な課題に対応するため、学校教育相談員及び心の教育相談員を配置するとともに、スクールカウンセラーや各関係機関等と連携し、教育相談体制を充実させます。
- ③【新規】多子世帯の保護者の経済的負担の軽減を図り、子育て支援を推進するため、第３子以降の給食費を補助します。

（６）市民の生涯学習を推進します

- ①佐倉の教育への関心を高めるため、「佐倉市教育の日」関連行事を充実させます。
- ②地域との連携を持ちながら住みよいまちづくりを考え、実践を通した生涯学習の場として市民カレッジを運営します。
- ③佐倉学事業の充実を図ります。
- ④家庭の教育力向上のため、学校や地域と連携した家庭教育を充実させます。

（７）生涯学習の環境を整備します

- ①【新規】佐倉図書館跡地駐車場整備工事を進めます。

（８）歴史・文化資産を保全・活用します

- ①国指定史跡である井野長割遺跡の適切な維持管理を行います。
- ②歴史文化資産について、各種講座や見学会等を開催し、郷土への関心と愛着を高めます。併せてこれらの資産に関して、ホームページやリーフレット、SNS等で広く情報発信を行い、佐倉の歴史文化的な魅力について市内外に周知します。

（９）芸術文化の普及を推進します

- ①文化情報誌『風媒花』の発行等を通して、芸術文化の普及を促進します。

3. 公民館運営審議会

佐倉市公民館運営審議会委員（期間 令和4年7月1日～令和6年6月30日）

氏 名	所 属 等	備 考
金田 一幸	千葉県立佐倉南高等学校長	
猪熊 浩文	佐倉市立志津中学校長	
高木 秀樹	佐倉市立下志津小学校長	
松崎 裕美子	人権擁護委員	～令和5年5月31日
岩井 睦	人権擁護委員	令和5年6月1日～
藤崎 貴之	佐倉市青少年相談員連絡協議会	
岩波 二三子	学識経験者	
藤崎 言行	学識経験者	
片山 喜久子	学識経験者	
林 義之	学識経験者	
慶田 康郎	学識経験者	
森 秀夫	学識経験者	
吉光 孝一	公募	
錫崎 金次	公募	
田渕 敦子	公募	
友崎 彰	公募	